

古河市立水海小学校の教育

経営の基調「一人一人が夢をもち、夢を育む学校」

校訓 「考える」「助け合う」「きたえる」

目指す教師像

- ・子どもの気持ち理解でき信頼される教師
- ・専門性を磨き児童の力を伸張できる教師
- ・明るく積極的に人間性豊かな教師

目指す学校像

- ・夢を育む学校
- ・清潔で明るく潤いのある学校
- ・保護者と地域と教師が育つ学校

学校教育目標 心身ともに健康でたくましく、自ら学ぶ意欲と創造性に富む、心豊かな児童を育成する

信 頼

平成27年度の重点

- 1 児童が安心して生活でき、安心して学べる学級づくりをする。
- 2 算数の授業改善を核として、学力向上を目指す。
- 3 児童の自主的な活動を指導・支援し、学校を活性化する。
- 4 職員間の共通理解を図り、同一歩調で指導にあたる。
- 5 児童の様子を保護者にていねいに伝え、協力を得る。

全職員が全児童の担任！！

組織目標

重点の1, 2, 3

地域の現状と課題

- 地域には専業農家が多い地区と住宅地が多い地区があるが、連帯感が強く、まとまりがあり学校に協力的である。
- 学区が東西に広く、学区内に交通量の多い国道と県道が通っており、交通事故の危険性が高い。
- 今後5年間の児童数はほぼ横ばいであり、年度によっては複数学級になる可能性がある。

確かな学力の定着

- 1 全学年の算数の授業でTT・少人数指導を実施し、個に応じたきめ細かな指導を展開する。
- 2 学習形態を工夫して、自分の考えを伝え合う活動を展開する。
- 3 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図るため、ドリル学習等計画的に繰り返しの学習を展開する。
- 4 家庭学習の習慣化と内容の充実について、家庭と連携した指導を展開する。

豊かな心の育成

- 1 全職員が人権尊重の理念を深く理解し、一人一人を大切に授業づくり、学級づくりを展開する。
- 2 自他の命を大切に子どもを育てるための道徳の授業を、道徳教育推進教師を中心に展開する。
- 3 全職員の共通理解の基、家庭・地域社会・関係機関と連携を図りながら、いじめ防止基本方針に基づくいじめ防止等の対策を展開する。
- 4 学級や学校全体の集団活動や自主的な活動を通して共感的な人間関係を育て、自己存在感や充実感を感じられる居場所づくりを展開する。

目指す児童像

- ・自ら学ぶ子ども (自主・向上心)
- ・思いやりのある子ども (思いやり・自立・生命の尊重)
- ・自ら体をきたえる子ども (自己管理・明朗・根気)

健やかな体の育成

- 1 体力テストの結果を活用して、個々の体力向上を図るための体育の授業と体育的行事に向けた計画的な業間運動や放課後の活動を展開する。
- 2 発達段階に応じた健康・安全に関する自己管理能力を育てるための学級活動等の授業を展開する。
- 3 全職員による登下校の指導と自転車の乗り方を中心とした交通安全指導を展開する。
- 4 給食の時間を確保し、望ましい食習慣や豊かな心を育てる指導を展開する。

開かれた学校づくり

- 1 児童の学校での様子を保護者にていねいに伝え、連携した指導を展開する。
- 2 ホームページ、各種だより等による積極的な情報提供を展開する。
- 3 保護者・地域との交流活動や自己評価・学校関係者評価を充実させ、保護者・地域の願いを学校経営に生かす取組を展開する。
- 4 廃品回収等の各種行事、地域人材の活用を通して、保護者・地域との連携を強化する取組を展開する。

評 価

保護者 ・ 地 域